

道路施設のメンテナンスサイクルの基本的な考え方

インフラは、利用状況、設置された自然環境等に応じ、劣化や損傷の進行は施設毎に異なり、その状態は時々刻々と変化します。現状では、これらの変化を正確に捉え、インフラの寿命を精緻に評価することは技術的に困難であるという共通認識に立ち、インフラを構成する各施設の特性を考慮した上で、定期的な点検・診断により施設の状態を正確に把握することが重要です。

このため、橋梁の点検については、定期点検要領に基づき、5年に1度、近接目視点検による点検を実施し、結果については、4段階で区分することとしています。

区分		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

令和2年度 点検結果

橋梁名	(フリガナ)	市道名	架設年	橋長	幅員	判定区分
間溝橋	(マミゾハシ)	今釜西1号線	不明	8.6	4.2	II
小次郎橋	(コジロハシ)	今釜西六十間線	1966	8.4	7.4	II
下樋渡橋	(シモヒワタシ)	広瀬松尾線	不明	3	7.2	I
太田2号橋	(オタニコウハシ)	広瀬太田線	1971	9.2	4.5	III
朝日町4号橋	(アサヒマチヨコウハシ)	朝日町6号線	1962	5	5.9	III
第二愛宕橋	(タニアタコハシ)	井上愛宕線	1960	6	3.3	II
六月田橋	(ロクガツタハシ)	六月田上村線	1992	120	7.5	II
六月田橋	(ロクガツタハシ)	六月田上村線	1966	120	4.5	II
掛腰橋	(カケコシハシ)	上村掛腰線	1987	7.8	7.0	II
第二新蔵上橋	(タニシヅカミハシ)	新蔵上掛腰線	1952	9.6	4.8	II
第三新蔵上橋	(タニイサヅカミハシ)	新蔵上掛腰線	1956	6.7	4.5	II
黒木橋	(クロキハシ)	伊勢山線	1971	5.4	4.0	I
掛腰下橋	(カケコシタハシ)	鹿島掛腰線	1972	6	6.0	II
掛腰3号橋	(カケコシサンコウハシ)	平和町西4号線	不明	6	4.5	II

掛腰4号橋	(カケヨシヨコウハシ)	平和町西5号線	不明	5.9	4.0	Ⅲ
松原橋	(マツハラハシ)	龍光寺野添線	1927	41	4.0	Ⅰ
湯川内橋	(ユカウチハシ)	小原湯川内線	1936	10.4	5.2	Ⅲ
上町橋	(ウエマチハシ)	上町平良町線	1971	35	5.0	Ⅰ
井手元橋	(イデモトハシ)	牧野田井手元線	1971	18	3.0	Ⅲ
小木場2号橋	(ココマニコウハシ)	小木場線	1973	10	3.6	Ⅲ
丸塚橋	(マルツカハシ)	小木場線	1968	10.5	3.8	Ⅱ
武本橋	(タケモトハシ)	小原武本橋線	1974	31.5	4.2	Ⅱ
新湯原橋	(シンユハラハシ)	下中新湯原橋線	1999	32	9.1	Ⅱ
新角石橋	(シンカクシハシ)	宮之元上場線	1989	15	7.0	Ⅱ
旭橋	(アサヒハシ)	宮之元上場線	1968	8.3	5.4	Ⅱ
田之頭橋	(タノカシラハシ)	田之頭日添線	1980	14.7	6.3	Ⅱ
芭蕉橋	(ハシヨウハシ)	芭蕉線	1967	10	4.0	Ⅰ
深水橋	(フカミズハシ)	芭蕉線	1967	3.1	4.4	Ⅱ
小城橋	(コジヨウハシ)	芭蕉線	1967	4	4.0	Ⅱ
上芭蕉橋	(カミハシヨウハシ)	芭蕉線	1968	17	4.0	Ⅱ
長野橋	(ナガノハシ)	日当田之頭線	1973	20	4.0	Ⅱ
松ノ口橋	(マツノクチハシ)	田原高川線	1970	8.4	4.0	Ⅱ
猪越橋	(シシコシハシ)	高牟礼山志比線	1988	7	5.0	Ⅱ
猿喰橋	(サルクハシ)	井手口線	1972	6.7	4.5	Ⅰ
久保橋	(クボハシ)	原高牟礼線	1971	6.8	4.2	Ⅰ
馬流橋	(マナガレハシ)	馬流射場元線	1903	8	3.6	Ⅰ
坂元橋	(サカモトハシ)	坂元実苗線	1970	30	3.6	Ⅱ
宮崎橋	(ミヤザキハシ)	西部縦線	2020	1.3	18.0	Ⅰ
中野橋	(ナカノハシ)	西水流上の原線	2004	2.4	11.5	Ⅰ
西水流橋	(ニシズルハシ)	唐笠木西水流線	1981	3.1	5.7	Ⅱ
西辺田1号橋	(ニシヘタイチゴウハシ)	西辺田線	1967	5.5	3.5	Ⅱ
西辺田2号橋	(ニシヘタニゴウハシ)	西辺田線	1977	4.3	3.5	Ⅱ
野口橋	(ノグチハシ)	野口線	1934	2	3.6	Ⅲ
小松橋	(コマツハシ)	浦窪柳ヶ水線	1981	2.4	7.3	Ⅰ
仁田岡橋	(ニタカハシ)	浦窪柳ヶ水線	1980	5.5	6.4	Ⅱ
第2氷川橋	(ダイニヒカワハシ)	木串西線	1970	7.3	3.5	Ⅱ
鶴見橋	(ツルミハシ)	鶴見線	1987	9	3.5	Ⅰ
溝口橋	(ミゾグチハシ)	荒崎平坊線	1975	5	4.7	Ⅰ
島津中橋	(シマスナカハシ)	荒崎平坊線	1979	13.6	5.0	Ⅰ
新川橋	(シンカワハシ)	荒崎平坊線	1987	9.3	4.5	Ⅰ

潮遊橋	(シオツド ^ハ シ)	荒崎平坊線	1979	16.7	5.0	II
第1島津橋	(タ ^イ チシマス ^ハ シ)	荒崎平坊線	1983	13.6	5.0	II
第2島津橋	(タ ^イ 2シマス ^ハ シ)	荒崎平坊線	1979	16.7	5.0	II
南町橋	(ミナミマチ ^ハ シ)	南町線	1975	3.9	6.1	II
小島橋	(コジ ^マ ハシ)	小島前線	1973	4.7	5.8	II
溝末橋	(ミゾ ^ス エ ^ハ シ)	平坊干拓線	1988	12.7	3.5	II
鎮ノ丸橋	(チノマル ^ハ シ)	中ノ丸線	1974	4	7.8	III
中ノ丸橋	(ナカノマル ^ハ シ)	中ノ丸線	1974	5	4.8	I
天神橋	(テンジ ^ン ハシ)	水天丸線	1974	5	6.0	II
東境橋	(ヒガ ^シ サカイ ^ハ シ)	峠畑線	1976	3.6	2.9	II
黒木迫橋	(クロキザ ^コ ハシ)	黒木迫線	1976	3.1	6.9	II
中大野橋	(ナカオノ ^ハ シ)	東水流千間山線	1977	3.3	7.1	II
井上橋	(イノウエ ^ハ シ)	井上線	1977	3.7	5.4	II
今寺橋	(イマテ ^ラ ハシ)	宮後線	1977	3	6.7	II
大助前橋	(タ ^イ スケマエ ^ハ シ)	大助前線	1961	2.8	5.6	II
金丸橋	(カネマル ^ハ シ)	中大野線	1977	2.3	4.6	II
小川橋	(オガ ^ワ ハシ)	三角線	1977	2.3	4.1	II
星原橋	(ホシハラ ^ハ シ)	星原線	1974	3.6	7.3	II
三角橋	(ミシミ ^ハ シ)	運動場東線	1974	4.2	8.1	I
高棚橋	(タカダ ^ナ ハシ)	運動場東線	1974	2	4.3	II
観音橋	(カンノン ^ハ シ)	唐笠木公民館線	1973	3.3	4.5	II
片ノ坂橋	(カタノサカ ^ハ シ)	城ノ上線	1973	3.2	3.8	II
麓北橋	(フモキタ ^ハ シ)	麓北線	1973	4.5	3.5	I
小松橋	(コマツ ^ハ シ)	馬場線	1973	3.2	4.2	II
小路橋	(コミチ ^ハ シ)	中里3号線	1971	2.2	8.4	I
砂原橋	(スナハラ ^ハ シ)	石露線	1955	2.3	4.1	II
石川橋	(イシカワ ^ハ シ)	住吉西線	1972	6.5	4.6	II
住吉橋	(スミヨシ ^ハ シ)	住吉西線	1971	2.5	4.7	I
宮田1号橋	(ミヤタイチゴ ^ウ ハシ)	宮田線	1972	3.7	4.5	II
宮田2号橋	(ミヤタニコ ^ウ ハシ)	宮田線	1972	4.3	6.2	II
宮田3号橋	(ミヤタサンゴ ^ウ ハシ)	宮田線	1972	8.2	4.7	II
宮田4号橋	(ミヤタヨンゴ ^ウ ハシ)	宮田線	1972	4.4	5.5	II
火の迫橋	(ヒノサカ ^ハ シ)	火の迫線	1974	2	10.0	II
宇迫橋	(ウサカ ^ハ シ)	平山樹園地線	1974	2.8	10.0	II
平山橋	(ヒラヤマ ^ハ シ)	平山樹園地線	1975	5.1	5.4	I
前田1号橋	(マエダ ^{イチ} ゴ ^ウ ハシ)	前田3号線	1973	4.6	10.0	II

前田 2号橋	(マエダニゴウバシ)	前田 3号線	1973	5.4	4.0	II
坪屋迫橋	(ツボヤコバシ)	坪屋迫線	1972	4.1	10.0	II
杉下橋	(スギシタバシ)	坪屋迫線	1972	4	10.0	I
岩崎橋	(イワサキバシ)	内野々 1号線	1982	3.6	5.7	II
小塚橋	(コツカバシ)	上の原麓線	1971	4.3	10.0	I
前畑橋	(マエハタバシ)	前畑線	不明	2.4	3.4	I
餅井橋	(モチイバシ)	餅井中央線	不明	3.7	6.3	III